

令和7年度 学校生活についてのアンケート集計結果(保護者)

- 1 実施期間 令和7年12月1日～12月12日
(回答数が少なかったため 1月8日まで延長)
- 2 回答率 35.5%(昨年度は 26.0%)

★個別の自由意見について概要と回答を掲載します。(個人が特定される可能性のあるもの以外)

<自由意見 28件>

○いつも親身に指導いただきありがとうございます

○思春期、反抗期などいろいろな悩みをかかえる難しい時期の子どもたちを親身になって向き合い支えてくださり本当に感謝しています。ありがとうございます。

○いつも子供たちにご指導をありがとうございます。学校が楽しいと言いますので安心しております。これからも宜しくお願い致します。

○担任の先生、スクールカウンセラーの支援を受けています。学校が子供と真剣に向き合っていただき助かっています。

⇒ 生徒とできるだけ学校と保護者・地域が一丸となり、こどもたちを育てていきたいと思っております。引き続きよろしく願いいたします。

<給食について>

●生徒たちに給食が不評のようです。カレーライスでさえ美味しくないとっているそうです。予算も厳しいかと思いますが、味付けは子供好みにしていただき、デザートももっと回数を増やして欲しいです。

●給食は3年間一度も美味しいと言わなかった。食事時間も短く予算もあまりない中で大変とは思いますが、学校の数少ない楽しみの一つなので美味しく食べられたら嬉しいと思います。

●給食が無償化になり、質がとても落ちた。有償でいいのでしっかりした質と量の給食を提供していただきたい。

⇒ 栄養や味のバランスについて、限られた予算の中で試行錯誤しています。給食だよりも紹介していますが、生徒からメニューの希望をとった「リクエスト給食」を実施したり、昼の放送で献立について栄養士からのコメントを流したりすることで、食育の観点からも改善を目指しております。その結果、生徒アンケートでは肯定的な意見が86.5%と昨年度より評価が約10%上昇しました。引き続き、安全・安心で美味しい給食を目指してまいります。

●給食をもっとゆっくり食べさせてあげて欲しい。(3件)

⇒ 給食準備に時間がかかり、食べる時間が短くなっているクラスもあります。委員会の生徒も協力して声をかけ、少しずつ早くなっています。食べる時間と昼休みの時間を両方確保できるように、ご家庭でもお声かけください。

<生活指導等について>

●授業中の私語による集中力の欠如。規律を守れずに、不要なものを持参し、休み時間や登下校に利用していること。

●1学年がふざけたり騒いだりが多く、心配な事も色々あります。2年時は厳しい先生を増やしてほしい。

●問題生徒が多すぎてまともな学校生活は送れていないと思う。家庭の問題であるとは思いますが改善も見られず、普通に授業を受けたい生徒達の学ぶ機会が奪われて不憫に感じる。

⇒ 授業中の私語については、教員が学校は学ぶ場であり、授業と休み時間のメリハリをつけるよう指導しているところです。授業妨害等で他の生徒が集中できないことが続いた際には、保護者と情報共有し、家庭でもご指導いただいています。教員も学年を超えた生活指導をしておりますが、ご心配なことがあれば、遠慮なく学校にご相談ください。

●スマートフォンを持ってきている生徒さんが校内で撮影した動画や画像が出回っていて、同意のない盗撮画像が意図せず送信されてきます。非常に心配しております。

⇒ スマートフォンを含む不要物の持ち込みについては、「ルールを守れる大人になる」ために日々指導しているところです。また、残念ながらSNSのトラブルも年々増加しています。スマートフォンの扱いについては持たせるかどうか、また料金の支払いについても保護者のご判断ですので今一度「家庭のルール」についてお子様と話し合ってくださいと思います。

<部活動について>

●前々から部活の顧問の対応に対して意見させて頂いてきました。何も改善されることなく、問題が増えるばかりです。子供は大人に不信感を持つようになってしまっています。

●顧問の威圧的な言動で、部活動に行く気が失せています。せっかく入った部なのに残念です。

●部活動の顧問が決まらず、不安と苛立ちのまま引退を迎えました。ただただ残念です。

⇒ 部活動については、生徒が意欲的に活動できる場の一つであると考えています。ただ、教員の人的配置により、必ずしも専門の知識や技術がある者が顧問になるとは限りません。現存の部活動を存続するために、勤務時間外、ほぼ無償で顧問を引き受けてもらっていることをご理解ください。また、大田区では教員の働き方改革のため、一部の学校で外部委託の業者を導入しており、今年度本校もモデル校として成果と課題を報告しているところです。生徒にとって有意義な活動となるよう今後も模索していきます。

<教員の指導について>

- 勉強においても生徒との関わりにおいても、先生によって差が大きいように思います。
- 生徒から、学力を向上させようとする雰囲気を感じられないと思います。近隣の学校との内申点の付け方の差や、学力の差を埋めることは出来ないのでしょうか。
⇒ 教員の指導力の差が少しでもなくなるよう、日々教員同士で情報を共有したり、指導の方法を確認したりと「チーム」として対応できるよう心がけております。
- 子ども間で何かトラブルがあった際、決め付けずにまずは公平に意見を聞き、両者に対して注意をしていただきたいです。
- なかなか生徒を褒めてやる気を出す事がない様に思う。努力を認めてもらえないと悲しんでいました。進路相談がしづらい。
- 日々、子どもたちのために力を注いでくださっている先生方には大変感謝しております。気になっているのは、班決めがきっかけで不公平さを感じ、モヤモヤした子たちが多いこと。
社会に出たらそんな事は沢山ありますし、経験だとも思いますが、それがいじめになったらと思うともったいなく感じます。もちろん先生方の決め方でいいとは思いますが、そこから友人関係が悪くなり、休み時間が苦痛な子もいることを知ってほしいな、と思います。また、三者面談だけでなく、子ども抜きで面談もやっていただけると、より各ご家庭深く話せるのではないかと思います。
- 先日、三者面談でしたが、開始時間は大幅に超え20分以上待ちました。待っている者への配慮はなかったです。また、子どもに向かって高圧的な質問をし、言い方に大変憤りました。人はそれぞれ得意不得意をもちながら、向き合っているのに、テストの点ばかり目に行くようです。先生のコミュニケーションの取り方に心配になりました。
⇒ 三者面談でお約束の時間が遅れてしまい、申し訳ありませんでした。なるべく時間通りに進められるよう、今後も工夫してまいります。学校が安心・安全な場所となるよう、生徒と信頼関係を構築できるよう努めております。本校では休み時間等に「ふれあいタイム」を設け、可能な限り生徒とコミュニケーションをとって生徒理解を進めておりますので、もし悩みがあれば担任に限らず話しやすく信頼できる大人に相談するようお子様にお伝えください。
また、引き続き教員研修等でコミュニケーションのスキルを向上させ、生徒に還元できるよう進めてまいります。

<その他>

- ◇仕事の調整があるため、保護者が関わる面談や説明会の日程や時間をもっと早く教えていただけると助かります。
⇒ 年間行事予定や月行事予定でもお知らせしておりますが、なるべく早めにご案内を出すよう努めてまいります。
- ◇私は足が不自由なため、体育館の入口に椅子を設置していただけると助かります。ご配慮いただければ幸いです。
⇒ お伝えいただきありがとうございます。早速配置いたしました。

◇とりあえず全部答えましたが、設問の意図が不明確で、何を確認したいのかがわかりません。お子さまに良いところがありますか？という問いはふざけてるのかと思いました。

⇒ 「**学校生活についてのアンケート**」の質問項目については、生徒と同じ内容で設定しております。同じ内容で生徒と保護者で意識の違いがあるのかを分析するねらいもあります。また、経年変化の比較をするため、3年間同じ項目にしてあります。アンケートを実施する際にもう少し丁寧に説明するよう努力します。

◇全体的に時間に追われ急かされて、余裕の無い生活を送っている印象です。学校を休むと受けてない授業を理解しにくようにも感じます。でもそれは放課後学習室等を活用すれば良いのですかね？あと、合理的配慮が必要、もしくはあったほうが本人の学力向上の助けになるような生徒に対しての筆記の代わりにパソコン等の手段等の活用が将来的にもっと進めば良いのではと思うことがあります。先生方におかれましては日々時間と気力体力を使い大変な職務を勤められていることに感謝いたします。

⇒ 欠席した際の授業内容については、授業者に確認するか、クラスメートに聞くなどしていただくことをお勧めします。放課後学習教室（スマイルサポート）は、基礎・基本の学習内容を中心に地域の方や大学生が丁寧にサポートしておりますので、ぜひご活用ください。

◇年に数回しか使用しないわりに高額な柔道着を購入しなければならないのは、厳しい家庭も多いのではないのでしょうか？レンタルなど、改善を期待します。（既に他学年ではそのような対応となっていましたら申し訳ありません。）

⇒ **学習指導要領に定められている武道の授業として、本校では長く柔道に取り組んでおります。柔道着のレンタルについては、金額面、運用面、衛生面等総合的な視点で、現状と比較しながら今後も検討していきたいと思っております。**

◇課外授業に多く取り組んで欲しいと思います。

⇒ **校内だけでなく、地域ボランティアや校外学習等、校外での経験も生徒の成長に必要なものと考えますので、できる範囲で計画してまいります。**